

2020年8月1日開院

“Yuuai Medical Center”

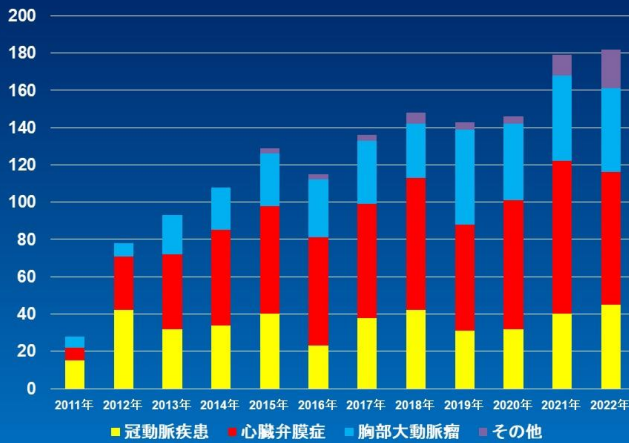
# 友愛医療センター 心臓血管外科だより

Vol.25  
2023年  
2月

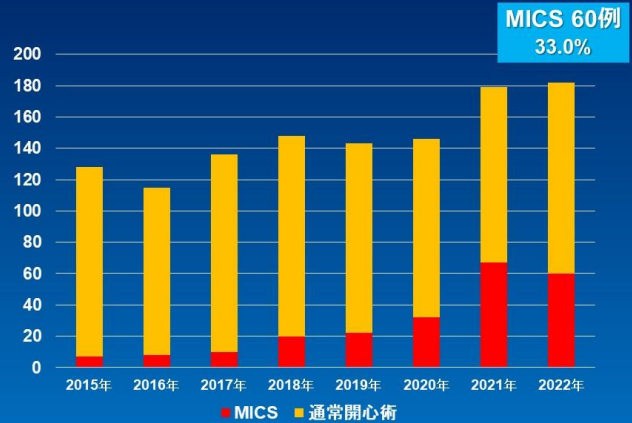
## ～心臓血管外科の現況と今後について～

昨年も多くの患者さまのご紹介をいただき誠にありがとうございました。**2022年12月31日までに行った心臓・胸部大動脈瘤手術患者総数は1485名**となりました。この内訳、および治療成績等を当科が力をいれている低侵襲心臓外科手術治療（MICS）を中心にまとめたデータを今回はお送りさせていただきます。当科の治療における現況をご理解頂ければ幸いです。

### 心臓・胸部大動脈瘤手術数



### 全開心術におけるミックス術比率



### ミックス手術によるCABG



### ミックス手術による僧帽弁形成術



## 安全性の追求 ハード面、ソフト面の充実

- ・ 最新鋭機器および手術室を完備
- ・ 低侵襲麻酔による術後超早期覚醒法を導入
- ・ 医療スタッフによる治療連携（チーム医療）

## 心臓手術直後に8割の方が麻酔から早期覚醒します

\* 2割の方は翌日以降の麻酔覚醒を調整します



## 内科・外科の密接な連携にて最善を提供します



### ハイブリッド手術室

### 手術支援ロボット ダ・ヴィンチ



2023年、当科は5月よりロボット支援下心臓手術（ダビンチ）の開始予定であります。これは沖縄県内では初の治療となる予定です。治療対象は心臓弁膜症（僧帽弁閉鎖不全症）であります。現在、学会主導でこの適応が将来的に拡大する見込みです。最先端医療を沖縄で実現すべく、安全第一を念頭に進めて参ります。ロボット支援下手術は、手術野が非常に鮮明であるため治療精度があがり、創部がさらに小さくなるため患者さんの創部痛が軽減するとされます。ただし、執刀医の技量は絶対的に必要であり、チームワークが必須の高度医療でもあります。鋭意準備中であります。

今年も「なにが患者さんにとっての良い手術治療なのか？」ということ念頭に進めて参ります。友愛医療センター心臓血管外科をどうぞよろしく御願いたします。

執筆：  
心臓血管外科 部長 山内 昭彦



山内昭彦ブログ「日本最南端の心臓外科医日記」より  
「MICS-CABGによる回旋枝領域へのバイパス」



ホームページ



心臓血管外科の  
Facebookが  
新しくなりました！

